

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員へ理念の周知を徹底しているが、個々の明確な目標は掲げられていない。	グループホームの理念をもとにした目標を掲げ、職員にも個々の目標を掲げてもらい、業務に取り組めるようにする。	定期的なミーティングを行い、理念とホームの目標の再認識を行う。職員個々に面談を行い、目標のヒアリングを行う。	6ヶ月
2	26	利用者個々の短期目標が具体的ではない。	短期目標を達成可能な具体的内容まで落とし込み、家族、利用者、職員が達成感を味わえるものにする。	ケアプランの更新時、カンファレンス時には利用者本人、ご家族様の意見をしっかりと汲み取り、プランに反映する。	6ヶ月
3	49	施設として、外出に力を入れている割には、外出に関してのご家族様アンケートでは、満足いく評価が頂けなかった。	ご家族様に利用者様の外出に関して、満足いく評価をもらえるようにする。	外出に関して、利用者様の個々の意見や希望をしっかりと吸い上げる。ご家族様に外出した時の様子や、利用者様の状況などを書面や口頭などで日々丁寧に伝えていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。